

福 生 市

# 福 生 市

## 福生市男女共同参画行動計画（第6期）〈令和3年度～令和8年度〉

令和3年3月に「福生市男女共同参画行動計画（第6期）」を策定しました。この計画は、男女共同参画を取り巻く社会情勢や様々な問題に対応するとともに、本市がこれまで取り組んできた施策を引き継ぎ、更に推進・発展させるための指針として策定しました。

### 福生市男女共同参画行動計画 （第6期）

令和3年度（2021年度）～令和8年度（2026年度）

～互いの人権を尊重し合い、それぞれが活躍できる社会づくり～



令和3年（2021年）3月  
福生市

### 基本理念

互いの人権を尊重し合い、それぞれが活躍できる社会づくり

#### 主要課題〈第1〉

男女共同参画社会形成への意識づくり等の推進

#### 主要課題〈第2〉

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進

#### 主要課題〈第3〉

あらゆる暴力の根絶

#### 主要課題〈第4〉

あらゆる分野における男女共同参画の推進

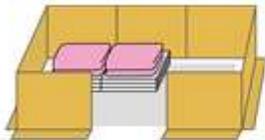
# 福 生 市

## 講 座（男女共同参画セミナー）

市民に対して、男女共同参画への理解を深めるため、毎年テーマを決めて、セミナーを実施しています。

男女共同参画セミナー

### 男女ともに考える「避難所運営」



災害時に避難所が開設された場合、性別や年齢を問わず、多くの方が同じ場所で過ごすこととなります。着替えや授乳、持病を抱えているなどで困ることもあります。復旧に時間がかかり、避難所生活が長引く場合もあります。それぞれが過ごしやすい環境とするために、私たちはどのようにすべきか、現在のコロナ禍も考慮し、男女共同参画の視点から、避難所運営のあり方を考えました。

【日 時】 6月18日(土) 午後2時～3時30分

【場 所】 さくら会館 3階ホール

【定 員】 先着50人

【講 師】 江原 信之 氏

（一般社団法人  
防災機器検査協会会長）



【申込】 6月14日(木)まで、福生市危機管理課へ。 ※電話・電子メールでの申し込みも可。申込先：福生市危機管理課 電話：042-822-1100 FAX：042-822-1500

【講師プロフィール】 一般社団法人 防災機器検査協会会長、防災機器検査協会理事、防災機器検査協会 会長 兼 代表取締役。 防災機器検査協会 会長 兼 代表取締役。 防災機器検査協会 会長 兼 代表取締役。 防災機器検査協会 会長 兼 代表取締役。

### 男女共同参画セミナー 男女ともに考える「避難所運営」

災害時に避難所が開設された場合、性別や年齢を問わず、多くの方が同じ場所で過ごすこととなります。着替えや授乳、持病を抱えているなどで困ることもあります。復旧に時間がかかり、避難所生活が長引く場合もあります。

それぞれが過ごしやすい環境とするために、私たちはどのようにすべきか、現在のコロナ禍も考慮し、男女共同参画の視点から、避難所運営のあり方を考えました。

【日 時】 令和4年6月18日（土） 午後2時～3時30分

【場 所】 さくら会館 3階ホール

【講 師】 江原信之氏（一般社団法人 防災機器検査協会会長）



# 福 生 市

## 男女共同参画講演会 ※公民館・協働推進課共催事業

令和3年度から、「公民館」と「協働推進課※男女共同参画担当部署」の2つの課で、テーマを決め、共催事業として実施しています。

### 男女共同参画講演会 福生の未来をひらく ダイバシティ&インクルージョン ～東京2020オリンピック・パラリンピックから学ぶ 多様性が調和する共生社会の実現へ～

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技会」では、大会ビジョンに「多様性と調和」を掲げ、具体的には、「人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障害の有無など、あらゆる場面での違いを肯定し、自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩する」という考え方のもと開催されました。

実際には、「女性選手のユニフォームのあり方」や「トランスジェンダーの選手の登場」など多様性にまつわる問題提起が多くありました。

記憶にも新しいこのオリンピック・パラリンピックを切り口に、男女共同参画について市民の意識を高める機会としました。

- 【日 時】 令和4年2月26日（土） 午後1時30分～3時
- 【場 所】 市民会館・公民館 第4・5集会室
- 【講 師】 萩元直樹氏（ソーシャルエデュケーター）

※新型コロナウイルス感染症対策のため、当日は会場での開催は行わず、後日、福生市公式YouTubeチャンネル「福生市メディアラボ」で講演会の様子を配信しました。（現在も配信中です。）

# 福 生 市

## 男女共同参画情報誌「あなたとわたし」

性別や年齢を超えて、ともに手を携える関係でありたい、そうした思いを込めて、市民編集員と市の協働で作成し、市内に全戸配布をしています。



特集

ボランティアと男女共同参画  
～私たちそれぞれができること～



【あなたとわたし】デザインについて  
この冊子のデザインは、11月号から開始した  
市民編集員によるデザインです。ご意見  
をお聞かせください。  
【問合せ】編集係 市民編集員事務局  
TEL 042-851-1990

ライフスタイルは、人により様々です。一生の中では、と  
ても多忙な時期もあれば、ある程度ゆとりが持てる時期  
もあることでしょう。働き方や生活スタイルの変化によっ  
て、ゆとりの時間ができた方もいることでしょう。  
もし、新たな時間が生まれたら、何をしてみたいですか？自  
分のために、家庭のために、それともボランティアなどの社会  
貢献のために…？今回は、ボランティアと男女共同参  
画について考えます。

男女共同参画情報誌「あなたとわたし」64号 ※令和4年3月発行

特集：ボランティアと男女共同参画 ～私たちそれぞれができること～

ライフスタイルは人により様々です。一生の中では、とても多忙な時期もあれば、ある程度ゆとりが持てる時期もあることでしょう。

働き方や生活スタイルの変化によって、ゆとりの時間ができた方もいるかと思えます。もし、新たな時間が生まれたら、何をしてみたいですか？自分のために、家庭のために、それともボランティアなどの社会貢献のために…？

今回は、ボランティア活動を行っている「フードバンクふっさ」と「子ども食堂ほっとスペースいちろうずキッチン」の2つの団体に取材を行い、ボランティアと男女共同参画について考えました。